

第 8 回 YGN 若手勉強会
「著者と語る『日本の原子力外交－資源小国 70 年の苦闘』」

来る 7 月 6 日、日本原子力学会若手連絡会（YGN）は、日本政治外交史・日米関係の専門家で、この度「日本の原子力外交－資源小国 70 年の苦闘」（中公叢書）を上梓された武田悠氏（広島市立大学）を講師に迎え、第 8 回 YGN 若手勉強会を開催致します。

日本の原子力産業界にとって、同盟国であり、かつ産業界同士の結びつきの深い米国の重要性は言を俟ちませんが、「アメリカ第一主義」を掲げるトランプ政権の下で、日米原子力協力協定成立 30 年を目前に控える中、原子力をめぐる日米関係の来し方・行く末について、気鋭の外交史研究者と議論する貴重な機会です。是非奮ってご参加ください。

- 記 -

- 【日時】 2018 年 7 月 6 日（金） 17:00-18:40
- 【場所】 東京工業大学（田町キャンパス）キャンパスイノベーションセンター多目的室 4
（アクセス：<http://www.cictokyo.jp/access.html>）
- 【講師】 武田悠氏（広島市立大学 国際学部 専任講師）



（略歴） 1982 年岡山県生まれ。2011 年筑波大学大学院人文社会科学研究所国際政治経済学専攻修了。新潟大学非常勤講師，外務省国際情報統括官組織専門分析員、日本原子力研究開発機構核物質管理科学技術推進部博士研究員，外務省外交史料館外務事務官などを経て、2018 年 4 月より広島市立大学国際学部専任講師。著書に『「経済大国」日本の対米協調 —— 安保・経済・原子力をめぐる試行錯誤，1975～1981 年』（ミネルヴァ書房，2015 年）がある。

- 【プログラム】 17:00 – 17:05 開会挨拶
17:05 – 17:50 講演
17:50 – 18:35 討論，質疑応答
18:35 – 18:40 閉会挨拶

※会終了後、講師を囲んだ懇親会（実費，5000 円程度）を予定しています。

- 【対象】 原則として、原子力分野に従事する 39 歳以下の若手・学生が対象です。
(日本原子力学会の会員以外の方も参加いただけます。)
- 【定員】 30 名程度
(応募多数の場合は先着順とさせていただきます。)
- 【参加費】 無料
- 【申込/問合せ】 本勉強会への参加を希望される方は、7月4日(水)17時までに、題名を「第8回 YGN 若手勉強会参加申込み」とし、本文に(1)お名前、(2)ご所属、(3)メールアドレス、(4)原子力学会会員区分(正会員/学生会員/非会員)、(5)懇親会の出欠を記載の上、以下の宛先までメールでお申し込みください。

日本原子力学会 若手連絡会 (事務局: 亀山 正敏)
メール: masatoshi-kameyama@japc.co.jp
電話 : 03-6371-7995

<YGN 若手勉強会>

日本原子力学会若手連絡会 (YGN) は、若手の日常業務に捉われない自己研鑽や専門分野や所属を超えた繋がりのお機会創出のため、2016年10月より継続的に勉強会を開催しています。

第1回「もんじゅを見つめ直す」(2016年10月)

第2回「次世代炉開発に向けて考慮すべきことは何か?」(2017年2月)

第3回「原子力の将来とイノベーション」(2017年4月)

第4回「次世代小型モジュラー炉:シンプルで安全、そして経済的な選択肢」(2017年10月)

第5回「安全神話とは何か。私たちは本当に安全神話に囚われていたのか。」(2017年11月)

第6回「原子力安全と自治体行政:福井県の経験から」(2018年2月)

第7回「原子力プラント建設の技術継承」(2018年5月)